

ほのぼの通信

社会福祉法人テンダー会
特別養護老人ホーム らくらく苑
尼崎市田能4丁目2-50
TEL 06-6494-1248
特別養護老人ホーム北之庄らくらく苑
尼崎市田能3丁目5-28
TEL 06-6494-1250
<http://www.rakurakuen.jp>

すっかり春日和♪桃の節句



三月に入り、すっかり暖かくなってまいりました。天気の良い日も多く、皆様と一緒に風に当たると「気持ちいいね、今の時期が一番いいわ」と述べられる方も多くいらっしゃいます。

さて、そんな春の訪れを感じるなか、らくらく苑で三月最初に行われた企画は、三月三日のひな祭り。桃の節句です。



職員が手作りしたひな人形や、飾り付けを皆様に見て頂くと「あら、もうおひなさんなんやね、お人形さん可愛らしいわ」「桜のイラストが綺麗やね」と、それぞれお褒めの言葉を頂く事が出来ました。実はこのひな壇とひな人形は、輪投げの的に出来る様にペットボトルで出来ており、皆様で輪投げゲームをして遊ぶことにしました。「こんな可愛らしい人形に輪っか投げののちよつと気が引けるな」と優しいお言葉も頂きましたが、ゲームが始まると、皆様真剣な表情でひな人形めがけて輪っかを投げていらっしゃいました。



人形に輪っかが掛かった人には連続でいくつ入るか競って頂いたり、入らなかった方には距離を近づけて再挑戦して頂いたりと、なかなか白熱した輪投げ大会になりました。その後には、皆様と童謡の「たのしいひなまつり」を合唱したり、おやつにはひし餅をイメージして作られた三色の手作りゼリーを召し上がっていただき、ひな祭りのお祝いとさせて頂きました。

今年は大変なニュースも多いですが、皆様には変わらず春の季節を楽しく過ごして頂きたいと思っています。

トータルケアを提供する
らくらく苑
～在宅介護から施設介護まで～

申し込み受付中！

・居宅介護支援事業

担当：山迫

・デイサービス

無料体験利用できます。

担当：加藤(本部)

松尾(北之庄)



4月・5月ショートステイ空室状況

キャンセル等により空きが出る場合がありますので、担当者までご相談下さい。お申込は右記の担当者にお尋ね下さい。

ショートステイ担当：村田

TEL 06-6494-1225 (直通)

TEL 06-6494-1248 (代表)



携帯電話から空室状況を知ることができます。

訪問介護

担当：吉田 TEL 06-6494-1248

高齢者ができる限り、住み慣れた家庭や地域で安心して生活が送れるよう、ご利用者様のご自宅にホームヘルパーを派遣し、身体介助や身のまわりの生活援助のサービスを提供し、在宅での生活をお手伝いします。

身体介助とは...

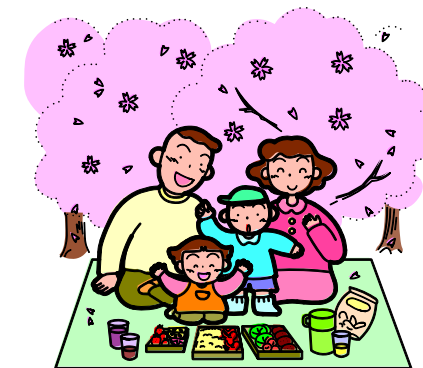
お風呂、トイレなどの介助や買い物の同行を指します。

生活援助とは...

調理・洗濯・掃除などを指します。

ご家族様・ボランティアの皆様 いつもありがとうございます！

新型コロナウイルスの全国的な流行もあり、2月に引き続き3月も家族面会自粛・イベント全て中止致しました。現在も新型コロナウイルスの流行しておりますので、状況を確認しながら家族面会・イベント再開に努めて参ります。引き続きご協力宜しくお願い致します。





世間ではコロナウイルスが流行しています。ですが暖かくなっていることもあり、皆様から身体を動かしたいとの声が挙がり、北之庄四階室内で日々、ラジオ体操や風船バレーを行っています。

職員がラジオ体操の曲を流して手本を見せると、皆様職員の動きを真似して体を動かしていました。

特に、近澤様や藤本様は立つて体操をされており、他の入居者様に「動く元気になりますな」と声をかけられているのが印象的でした。

風船バレーは皆様に円になつていただき、順に職員にボールを投げていきます。皆様、職員だけではなく親しい入居者様にボールを渡したり、楽しそうなお様子でした。

最後に皆様と一緒にカラオケで声を出して体操の最後を締めくくりました。

ウイルスに負けないようしっかりと体を動かして健康でいましょう。



クリちゃんの飼育日記

今年は暖冬と言われ例年より気温が高いと報じられていましたが、北之庄一階で飼育している亀には関係ない様子で、餌を食べなかったり、ほとんど動かず冬眠の様な状態が続いていました。

職員、入居者様共に心配しており、特に栗田様は「この子全然動かないな」と時間を見つけては水槽を叩いたり、声をかけたりしていました。

三月に入ると冬眠から覚めたのか活発に動くようになり、栗田様も「動くようになったな、可愛いわ」と喜ばれていました。

その後も栗田様は毎日亀に話しかけられており、「この子クリちゃんって言うねん」と名前を付けて下さりました。職員と一緒にエサをあげたり、話しかけたりと楽しそうな様子が印象的でした。栗田様、今後一緒にクリちゃんの餌をあげましょうね♪

今月のお誕生日 お誕生日おめでとうございます！

1日：松永トヨ様(99歳) 3日：倉田博子様(98歳) 工藤絹代様(82歳) 5日：南原弘子様(79歳)
8日：岡本貢様(84歳) 12日：黒田ヤスエ様(98歳) 福元田津子様(91歳)
15日：原田紀久子様(80歳) 20日：本田幸子様(82歳)
23日：大倉秀子様(89歳) 中村ゆり子様(96歳) 26日：下園治子様(83歳)

♪本部二階レクリエーションをご紹介します♪

今回は、本部二階で行なっているレクリエーションの一部をご紹介します。と思います。

まずは、Aグループの田中様とBグループの山内様のお二人が難読漢字クイズと一緒に解かれていた際の様子をお伝えしたいと思います。

読むことが難しい漢字が書かれた用紙をお渡ししながら、この漢字を読めませんか？と山内様に尋ねました。すると山内様は「うーん。難しそうやなあ」と仰られながらも「読めそうな漢字も何個あるし頑張ってみよか」とペンを進めておられました。

その様子を近くでじつと拝見されていた田中様は「何を書いているの？」と不思議そうな様子で尋ねられていました。職員が、田中様も一緒に問題を解きませんか？と尋ねると「難しそうやなあ。私に出来るかなあ」と笑いながら仰られていました。「この漢字見覚えあるなあ」「これは何て読むのやろか」「この漢字は簡単や、読めるよ」等、お二人共とても熱心に問題を解いて下さりました。

最後に職員と一緒に答え合わせをしました。お二人共「難しかったけど勉強になった。また解きたいなあ」と楽しまれている様子うかがえていました。



続いては、Aグループの岡本様と能任様が「黒ひげ危機一髪」をされていた際の様子をお伝えしたいと思います。

職員がおもちゃを見せ、これは何か知っていますかと尋ねました。すると「知ってるよ。飛び出るやつでしょ」と、お二人とも知っておられる様子だったので、今から遊んでみましょうと、職員含め三人で遊ぶことにしました。順番に剣を樽へ刺していき「いつ飛び出すのかしら」と、少し怖がられている様子もうかがえ、いざ黒ひげが飛び出すと、お二人とも「わあ！」と驚かれ、とても楽しまれている様子うかがえました。